

# Phak chii

2022年5月号

## 朴廷熙公認会計士事務所

〒542-0081

大阪府中央区南船場1-16-10 大阪岡本ビル5階

電話：06-6264-6135 FAX：06-6264-6136



5月5日は端午の節句。現在のこいのぼりは合成繊維ですが、江戸時代は和紙に模様を手描きしていたそうです。数年前、手描きこいのぼりの伝統を一人で守って来た女性職人が引退されました。「伝統は形だけではない。伝えたい心がないといけない」。55年の職人人生を振り返った、彼女の言葉の重みが胸に刺さりますね。

## 【住宅ローン控除の改正について】

2022年度の税制改正により住宅ローン控除が改正されました。住宅ローン控除の制度は条件によって複雑になっているため、ここでは今回の改正の大きなポイントをご説明します。それは「控除率」「控除期間」「住宅の性能による借入限度額の違い」「適用対象者の所得要件の引き下げ」「中古住宅の築年数要件」です。控除率は、ローンを組んだ人が得する逆ざやを是正するため一律0.7%に縮小されます。控除期間は、2023年までは世の中の経済状況が厳しいことを鑑みて13年間のまま据え置かれます。住宅の性能による借入限度額の違いは、今後はカーボンニュートラル実現の観点から認定住宅、ZEH水準省エネ住宅など環境に優しい住宅には上乘せがある一方、省エネ基準に適合しない他の住宅については、住宅ローン控除が受けられないようになっていきます。適用対象者の所得要件の引き下げは、所得金額が3000万円以下であったのが2000万円以下に引き下げられます。中古住宅の築年数要件は、木造20年・耐火構造25年以下の住宅しか控除が適用されなかったのが、1982年以降に建築された新耐震基準適合住宅であれば要件を満たすこととなります。今回の改正のポイントとしては、環境に配慮した性能の高い住宅のほうが、より減税の恩恵を受けられる方向になったといえるでしょう。



オイシイ!

## オコゼのお造り



李です。厳つい風貌の魚ほど美味しいとよく言いますが、先日、山口県を訪れた際にオコゼのお造りを頂きました。オコゼといえば丸ごと揚げたカラアゲは食べて知っていましたが、お造りで食べるのは初めてです。皮と肝は湯がいて薬味とポン酢で味わいます。薄切りにした身もわさび醤油ではなくポン酢でさっぱり頂きました。喩えるならホウボウによく似た味と食感。容姿が厳ついのもオコゼ似です(笑) 身を食べ尽くしたあとはアラを使った赤だしで最後まで美味しく堪能しました👍

## 今月の教えてキーワード：【家計債務】

家計が抱える金融機関などからの借金のこと。住宅や車のローンが大半を占め、クレジットカードを使った借り入れなどを含む。新型コロナウイルスの影響で住宅需要が拡大し、世界の家計債務総額は2021年9月時点で5.4兆ドル(約660兆円)とコロナ前に比べ12%も増えた。債務拡大が景気を下支えする一方、将来的に潜在成長率の低下や金利上昇局面での返済負担増などで経済の足かせとなるリスクが懸念されている。

### 【「満足」と「不満足」の複雑な関係】

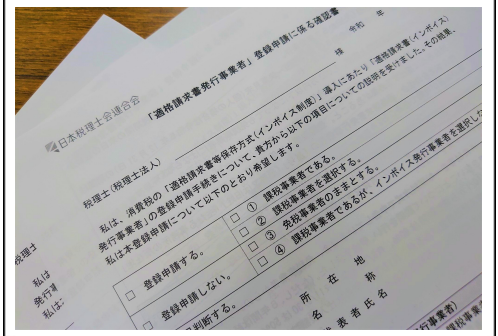
鎖国を続けていた日本にペリーが来航した19世紀。世界ではイギリスを中心とした欧米諸国で産業革命が急速に進み、個人の生産効率を最大限に発揮することが重要だと考えられていました。いつの時代でも、個人の生産効率が商売を左右する状況は変わらないようです。では個人の生産効率は何に左右されるのか。今も昔も、会社の業績を支えている要素のひとつは社員のモチベーションではないでしょうか。ある調査によれば「やる気にあふれる」社員の生産性は、単に「満足している」社員と比べて約2.3倍高いという結果も出ています。話を19世紀に戻して当時、フレデリック・ハーズバーグというアメリカの臨床心理学者が「何が人をやる気にさせるのか」という研究をして「モチベーション理論」を提唱しました。その理論によれば、人に「満足をもたらす要因」と「不満足をもたらす要因」は必ずしも同じではない。しかも満足をもたらす要因が満たされるとモチベーションは上がるけれど、不満足をもたらす要因を満たしても、不満足の解消になるだけで満足感やモチベーションが上がるとは限らないことを明らかにしたのです。気になるのは「満足をもたらす要因」の内容です。お金か、肩書か、休みか、人間関係か。実はこのどれでもありません。人に満足をもたらすのは、達成感、評価、責任ある立場、昇進、成長などで、つまり仕事そのものや仕事から得られる精神的な成長が満足につながり、やる気を引き出すそうです。一方、不満足をもたらす要因は、給与、福利厚生、経営方針や管理体制、同僚や上司との関係など。ここから分かるのは、給与が低ければ不満になるけれど、給与を上げてても不満が解消されるだけで社員のやる気にはつながらないという、経営者をガックリさせる話です。これをご自身の商売に当てはめてみてください。コロナ禍で大変なときは売り上げが上がればすべてうまくいくと思いがちですが、状況はそれほど単純ではなさそうです。コロナは一種の産業革命だという見方もあります。何が自分のやる気になるか。中長期的な視点で考えてみたいものです。



## 今月のいろいろ「掲示板」

### 2023年10月1日より消費税インボイス制度・適格請求書等保存方式がスタートします。

継続して消費税課税事業者のクライアント様には順次、担当者がインボイス制度の登録事業者申請手続き案内を進めて参ります。一方で現在一時的、継続して免税事業者であるクライアント様、また免税の外注先や下請け、仕入先と継続取引される場合は社内外を含め、どう対処するか具体的に打ち合わせをし、明確な意思決定をして頂く必要があります。



### 速度を上げるばかりが人生ではない

インド独立の父であるマハトマ・ガンジーの言葉。ネット社会では効率やスピードを重視するが、見える景色も見えなくなるため、ゆっくり進むことも大切だ。